

第4次行財政改革大綱アクションプラン中間取組状況の概要

1 第4次行財政改革大綱アクションプラン各年度別の取組状況	令和元年度	令和2年度	
A: 順調に進んでいる	項目数 29項目	27項目	※令和3年度の取組状況については現在集計中です
B: 一定の取組は進んでいるが、課題もある	項目数 14項目	8項目	
C: 取組状況に課題があり、改善が必要である	項目数 0項目	1項目	
ー: やむを得ない要因(コロナ禍等)で評価に適さない	項目数 0項目	7項目	
	合計	43項目	43項目

2 取組結果評価の視点

- 各年度の到達点が表示されている項目については、取組結果に基づき評価する。
- 複数年にわたり「調査・検討」等となっている項目は、ヒアリング等により取組の進捗状況を確認し評価する。
- 目標数値が設定された項目は、積極的な取組がされていても、目標が未達成の場合には[B]と評価する。

3 第4次行財政改革大綱アクションプラン体系別の取組状況

【令和元年度】

			A	B	C	ー	
基本方針Ⅰ	経営の発想に基づいた将来への備え	項目数	11項目	8	3	0	0
基本方針Ⅱ	選択と集中による適正な行政資源の配分	項目数	13項目	8	5	0	0
基本方針Ⅲ	効果的なサービス提供の仕組みづくり	項目数	12項目	9	3	0	0
基本方針Ⅳ	安定的な自主財源の確保	項目数	7項目	4	3	0	0
	合計	43項目	29	14	0	0	

【令和2年度】

			A	B	C	ー	
基本方針Ⅰ	経営の発想に基づいた将来への備え	項目数	11項目	6	2	0	3
基本方針Ⅱ	選択と集中による適正な行政資源の配分	項目数	13項目	8	2	0	3
基本方針Ⅲ	効果的なサービス提供の仕組みづくり	項目数	12項目	8	3	0	1
基本方針Ⅳ	安定的な自主財源の確保	項目数	7項目	5	1	1	0
	合計	43項目	27	8	1	7	

4 第4次行財政改革大綱アクションプラン各年度別新規・終了項目

年度	新規項目	終了項目	項目数
令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> 介護給付の適正化 AI・RPA等の活用による業務改善 自転車等保管所の集約化 公民連携事業の推進 戦略的な組織体制の構築と人材育成 任期付職員・会計年度任用職員の活用 自転車駐車場の管理体制の見直し 市有財産の有効活用 	第4次行財政改革大綱後期基本方針策定時に、評価項目の見直しを図った。(90項目→43項目)	43項目
	新規項目 8項目		
令和2年度			43項目
	新規項目 0項目	終了項目 0項目	
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> 行政手続の電子化による業務の効率化 		44項目
	新規項目 1項目	終了項目 0項目	